

J-Trial冬第2弾「漢字であそぼ」

ファーストペンギン通信



令和6年12月13日(金)2限目に実施されました。

参加者全員が漢字検定を受けたことがあったので、まず、漢字検定の出題について話し合われました。漢字の読み・書き取りだけでなく、故事・ことわざ、類義語・対義語、同音・同訓異字、誤字訂正、四字熟語、送り仮名、画数、部首・部首名、熟語の構成など多岐にわたります。

次に、漢字の部首についての講義です。「佐」という字のごとく「へん」は意味を、「つくり」は音を表すことが多いのです。左右だけでなく、上下に分かれるものもあります。「かんむり」と「あし」です。「たれ」もあります。

「へんつぎ」に挑戦

令和6年の大河ドラマで、平安時代の宮中での生活が描かれていました。漢字の「へん」と「つくり」を合わせる「へんつぎ」という遊びで主人公が活躍していました。ご覧になった方もいらっしゃるでしょう。

今回のJ-Trialは、この「へんつぎ」に挑戦しました。

←写真のようにカードを裏返し、参加者の前に積み上げられ、その中の4枚が表向きで並べられます。

ゲームスタート



一人ずつ順番に裏返しカードを引き、正しい漢字ができるかどうかを考えます。できれば自分の前に並べます。できなければ、場にそのカードを置きます。最初は慣れないので、場のカードがどんどん増えていきますが、次第に選択肢が多くなるので見つけやすくなるのです。



考えている人の方に場のカードの向きを変えてあげる思いやり深い人もいました。

参加者の感想

○「へんつぎ」というゲームをしました。へんとつくりを組み合わせる漢字を作るカードゲームで難しかったです。なぜなら、「きへん」や「さんずい」など有名なものがなかなか出てこなかったからです。けど、正しい漢字を見つけることができた時はとても嬉しかったので、また時間があるときにやりたいです。(2年)

○平安時代にワープして姫様たちと一緒に遊びたいなと思いました。結構目当てのカードが出なくて漢字がなかなか作れませんでした。平安時代の遊びと漢字の奥深さについて学べた時間でした。(2年)



○自分の知らない漢字や部首、つくりがわかって、とても面白かったです。今後も漢字関連のJ-Trialを積極的にやってほしいと思いました。(2年)

○最初は漢字が全然できなくて、全然ペアも見つからなかったのだが、徐々にペアを見つけていくことができ、同率2位にたどり着くことができた。言われて気づいたが、理系に関する漢字ばかりを作っていた。(1年)

○チーム戦で行ってすごく盛り上がって楽しかったです。チームで団結して優勝することができて嬉しかったです!

ゲームをやってみて、「つくり」と「へん」と組み合わせるのに少し苦労したけど、とっても面白かったです。国語の授業でもこのゲームをクラス皆でやれたら楽しいと思いました。佐々木先生、楽しい授業をありがとうございました。(1年)

○漢字は得意ではないけど、引きが良く7個の漢字を作ることが出来ました!国語の授業で今日やったのと、四字熟語などをやったら盛り上がりそうだなと思いました。(1年)

第 28 号

発行日

2024年
12月23日
(月)

発行人

八王子実践
中学校
教頭
石川教史

漢字の部首について

